

下水道事業 財政計画 令和8～11年度 (2026年～2029年)

“未来に向け持続可能な下水道”

下水道使用料算定の概要

	目	次	
1	下水道事業の概況 (令和8～11年度)	1 頁
2	下水道使用料の算定	2 頁
3	令和8～11年度 財政収支計画	4 頁
4	令和8～11年度 財政計画の主な内容	6 頁
5	水道料金及び下水道使用料改定の推移	10 頁

『財政計画』とは

財政計画の策定においては、計画期間内に予定されている工事等の事業費や、得られるであろう収入などを集計し、計画期間内がどのような収支状況になるかを試算します。

支出面では、将来を見通し必要な工事か、また費用の算出根拠は適正かなど無駄な支出を省くように精査しています。

試算の結果、計画期間内の支出総額を収入総額でまかなうことができるかがわかります。下水道事業では、収益の大部分を、公共下水道を利用する市民や企業の皆様からいただく下水道使用料が占めています。

そのため、財政計画を策定することは、下水道使用料を現在の使用料単価のまま据え置くことができるか、または使用料単価を改定すべきかを判断することも大きな目的となります。

このたび、本市の下水道事業では、令和8～11年度の4年間を財政計画期間として、財政計画を策定しました（本市水道事業・農業集落排水事業も、同じく4年間で財政計画を策定しました）。

1 下水道事業の概況（令和8～11年度）

（1）支出 【下水道管渠新設の推進や既設管渠の耐震化、老朽化施設の更新】

（主な内容）

- ・下水道施設の老朽化対策を実施します。
- ・重要路線や緊急輸送路等の管渠の耐震化を推進します。
- ・前橋水質浄化センターの更新事業を本格化します。
- ・ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した管渠や施設を計画的に更新します。

（2）収入 【下水道使用料改定実施】

（主な内容）

- ・収益の柱となる下水道使用料が逡減傾向と見込まれます。また、管渠や施設の老朽化に伴い維持管理経費が増大していることから、安定的な事業継続のために使用料改定を実施します。

（令和8年度に平均改定率25%程度で実施）

（3）その他 【支払利息、企業債償還金は増加】

（主な内容）

- ・企業債発行額の増加や、新規発行の企業債に対する金利の上昇を想定したことにより、支払利息や企業債償還金が増加し、企業債年度末残高も計画期間内で約21億円増加します。

（4）総括 【下水道使用料改定により、安定的な経営を継続】

（主な内容）

- ・経常的な営業活動の結果である純利益は、下水道使用料改定を実施することで黒字を維持し、健全な経営が可能となります。
- ・使用料改定に伴う増収により、令和11年度末には翌年度繰越財源を約24億円確保できる見込みです。

2 下水道使用料の算定

※下記の **A** ~ **G** ・ **イ** は、4~5ページの財政収支計画に対応しています。

税抜き

- 1 算定期間 令和8年度～令和11年度の4年間
- 2 算定方法 損益ベース
- 3 使用料原価の算出

① 算定期間の費用総額 A (支払利息 B を除く) A - B	→	287.0億円
② 資本費用	→	19.8億円
③ 支払利息－受取利息 B - C	→	19.8億円
④ 資産維持費※1	→	0億円

※1：資産維持費とは、事業の実体資本を維持する等のために施設の拡充・改良及び企業債の償還等に必要額です。
 前回財政計画までは、下水道ビジョンで試算した減価償却費から資産維持費を求めて、使用料原価の算定に含めていたが、
 減価償却費に占める比重の大きい「前橋水質浄化センター更新事業」の事業費が現時点で未確定であるため、今回の財政計画期間では資産維持費の算定を見送った。

⑤ 控除項目 (⑥ + ⑦ + ⑧ + ⑨) 下水道使用料・受取利息以外の全ての収入	→	184.2億円
⑥ 一般会計繰入金 D	→	122.7億円
⑦ 長期前受金戻入 E	→	53.1億円
⑧ 下水道使用料及び C ~ E 以外の収入 F	→	0.6億円
⑨ 現計画からの繰越金 G	→	7.8億円

⑩ 使用料原価 (下水道使用料で賄う原価) = ① + ② - ⑤ → **ア** 122.6億円

4 現行の使用料で算出した4年間の下水道使用料 → **イ** 139.7億円

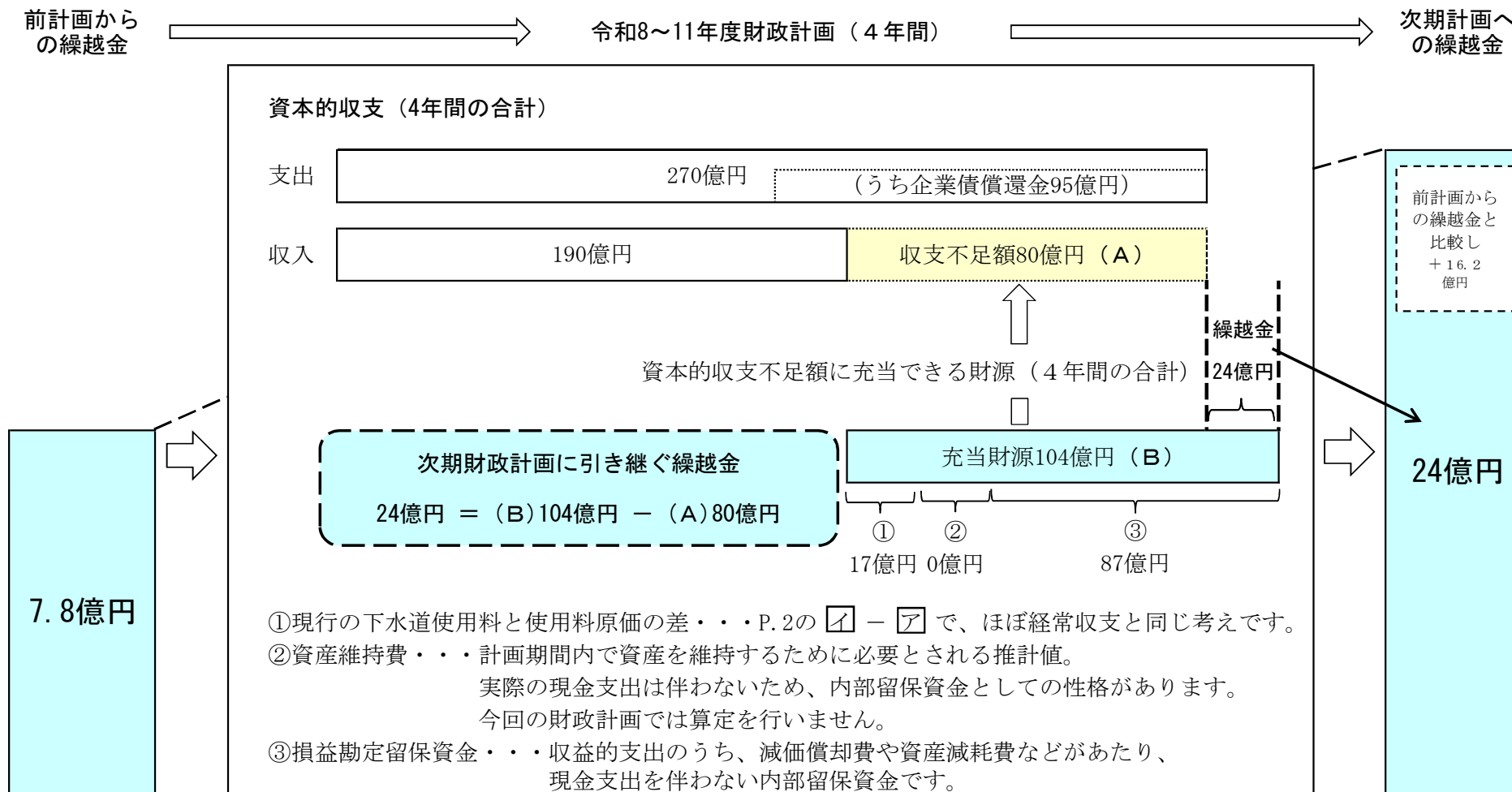
5 4年間の費用 (使用料原価) を現行の下水道使用料で賄う (**ア** < **イ**) ことが可能である。

新財政計画期間では、使用料改定を実施することで下水道使用料が使用料原価を上回るため、赤字を回避し、健全な経営が可能です。

★資金面の推移

「財政計画期間内で純利益（黒字）が確保されているか」も経営の健全化をはかる重要な指標ですが、一方で、「実際の資金残高がどのように推移するか」にも留意する必要があります。ここでは、過去から引き継いだ繰越財源が財政計画の4年間を経てどのように増減するかを検証します。

※金額は小数点以下を整理しています。



前計画の最終年度である令和7年度財政計画から7.8億円の繰越金を引継ぎ、令和8～11年度の事業を実施します。計画期間終了時点では、次期計画に引継ぐ繰越金は24億円確保できる見通しです。今後も下水道使用料の定期的な見直しを行い、適正かつ健全な経営を行います。

3 令和8年度～11年度 財政収支計画

○収益的収支（経常的な収支）

税抜き

（単位：千円）

区 分	過去4年間 (a)				新財政計画期間 (b)				新計画期間 の合計 (b)	過去4年間と 新財政計画の比較 (b) - (a)	
	令和4年度 (決算額)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度			
収 入	下水道使用料	2,988,369	2,951,230	2,949,454	2,901,639	3,554,563	3,513,170	3,472,324	3,432,024	イ 13,972,081	2,181,389
	他会計負担金	2,815,619	2,721,997	2,722,408	3,135,549	3,102,144	3,041,369	3,071,618	3,055,326	Ｄ 12,270,457	874,884
	受託工事収益	282	0	269	2,273	2,727	2,727	2,727	2,727	Ｆ 10,908	8,084
	受取利息	33	23	683	17	23	23	23	23	Ｃ 92	△ 664
	県補助金	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	負担金	2,705	2,969	3,564	3,512	3,225	3,244	3,262	3,288	Ｆ 13,019	269
	長期前受金戻入	1,241,142	1,256,567	1,284,932	1,342,257	1,346,250	1,329,759	1,322,006	1,314,129	Ｅ 5,312,144	187,246
	その他	9,695	8,208	28,348	7,572	8,181	8,123	8,011	8,155	Ｆ 32,470	△ 21,353
	収入合計	7,057,845	6,940,994	6,989,658	7,392,819	8,017,113	7,898,415	7,879,971	7,815,672	31,611,171	3,229,855
支 出	職員人件費	310,179	346,237	367,317	371,546	372,062	336,379	334,921	299,597	1,342,959	△ 52,320
	電力料	264,245	224,781	218,043	243,139	266,125	260,295	260,295	260,295	1,047,010	96,802
	燃料費	1,067	1,272	1,034	1,819	2,041	2,027	2,027	2,027	8,122	2,930
	薬品費	50,059	60,955	61,687	76,267	73,169	72,975	72,975	72,975	292,094	43,126
	委託料	578,364	585,026	626,793	732,951	750,968	740,601	742,417	738,911	2,972,897	449,763
	流域下水道管理運営費	882,747	873,936	1,101,888	1,107,960	1,090,909	1,145,455	1,136,364	1,136,364	4,509,092	542,561
	減価償却費等	3,267,831	3,292,149	3,341,034	3,480,199	3,616,654	3,561,210	3,552,031	3,578,375	14,308,270	927,057
	支払利息	512,019	459,453	420,438	413,596	429,491	465,277	510,120	570,367	Ｂ 1,975,255	169,749
	その他	976,698	896,223	878,924	1,278,849	1,084,868	1,048,984	1,066,432	1,018,667	4,218,951	188,257
	支出合計	6,843,209	6,740,032	7,017,158	7,706,326	7,686,287	7,633,203	7,677,582	7,677,578	Ａ 30,674,650	2,367,925
経常収支	214,189	201,272	△ 12,889	△ 147,916	489,696	419,856	357,827	289,741	1,557,120	1,302,464	

※経常収支とは、損益計算書の特別利益（収益）及び特別損失（費用）を除いた、（営業収益＋営業外収益）－（営業費用＋営業外費用）で求めたものです。

収支差引（純損益）	214,636	200,962	△ 27,500	△ 313,507	330,826	265,212	202,389	138,094	936,521	861,930
-----------	---------	---------	----------	-----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

使用料単価（円）	110.88	111.07	111.21	111.02	138.64	138.66	138.68	138.69	554.67	110.49
処理原価（円）	131.60	145.90	145.92	156.61	163.86	166.82	170.16	172.83	673.67	93.64

税抜き

(単位：千円)

○資本的収支（投資的な収支）

区分	過去4年間 (c)				新財政計画期間 (d)				新計画期間の合計 (d)	過去4年間と新財政計画の比較 (d) - (c)	
	令和4年度 (決算額)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度			
収入	企業債	1,476,600	1,555,800	1,879,800	2,777,300	2,710,300	2,835,200	3,233,000	2,897,200	11,675,700	3,986,200
	国庫補助金	624,959	513,872	486,259	581,400	946,450	812,400	2,195,100	1,556,000	5,509,950	3,303,460
	県補助金	26,500	24,100	300	0	0	0	0	0	0	△ 50,900
	受益者負担金・分担金	86,225	70,733	78,864	62,834	67,013	61,476	59,651	57,896	246,036	△ 52,620
	工事負担金	12,617	8,593	17,006	5,400	13,000	13,000	13,000	13,000	52,000	8,384
	一般会計出資金	460,485	425,812	409,336	400,689	379,961	362,502	329,627	312,997	1,385,087	△ 311,235
	他会計負担金	13,043	14,235	48,000	36,730	16,650	5,800	3,600	4,300	30,350	△ 81,658
	その他資本収入	1,386	1,200	467	0	0	0	0	0	0	△ 3,053
	収入合計	2,701,815	2,614,345	2,920,032	3,864,353	4,133,374	4,090,378	5,833,978	4,841,393	18,899,123	6,798,578
支出	(うち職員人件費)	147,420	156,742	175,465	180,783	164,865	170,528	170,899	171,281	677,573	17,163
	事務費	192,463	185,838	192,715	250,373	283,401	198,713	225,722	215,765	923,601	102,212
	管渠新設費	879,901	773,925	508,317	677,888	570,449	534,504	516,728	511,124	2,132,805	△ 707,226
	雨水対策費	142,772	73,208	77,910	22,273	57,455	106,091	66,000	78,818	308,364	△ 7,799
	改築更新費	521,150	420,040	502,865	610,700	779,372	765,736	861,191	870,282	3,276,581	1,221,826
	ポンプ場建設費	6,400	179,960	224,420	220,909	140,364	157,455	77,273	141,364	516,456	△ 115,233
	処理場建設費	81,554	199,915	456,154	605,696	1,461,812	1,501,721	3,397,994	2,428,021	8,789,548	7,446,229
	特環下水道建設費	31,332	14,948	12,400	11,509	6,725	6,725	6,725	6,725	26,900	△ 43,289
	施設改良費	70,675	87,882	52,866	85,905	125,700	92,100	92,100	92,100	402,000	104,672
	利根川流域下水道建設費	83,290	103,037	62,492	126,083	74,345	112,228	83,052	81,406	351,031	△ 23,871
	企業債償還金	3,075,366	2,923,291	2,772,879	2,659,806	2,463,480	2,356,139	2,333,292	2,381,854	9,534,765	△ 1,896,577
	固定資産購入費等	14,569	9,150	11,112	408,200	25,834	8,472	7,273	95,634	137,213	△ 305,818
	4条不控除税等	61,570	52,017	49,636	57,677	89,547	76,437	200,531	143,075	509,590	288,690
支出合計	5,161,042	5,023,211	4,923,766	5,737,019	6,078,484	5,916,321	7,867,881	7,046,168	26,908,854	6,063,816	
収支差引(財源不足)	△ 2,459,227	△ 2,408,866	△ 2,003,734	△ 1,872,666	△ 1,945,110	△ 1,825,943	△ 2,033,903	△ 2,204,775	△ 8,009,731	734,762	
補てん財源	前年度繰越財源	1,487,492	1,269,590	1,097,268	1,122,136	G 780,148	1,363,541	1,961,534	2,287,318	780,148	△ 4,196,338
	損益勘定留保資金	2,026,689	2,035,582	2,056,102	2,137,942	2,197,677	2,158,724	2,157,298	2,191,519	8,705,218	448,903
	当年度純利益(純損失)	214,636	200,962	△ 27,500	△ 313,507	330,826	265,212	202,389	138,094	936,521	861,930
	計	3,728,817	3,506,134	3,125,870	2,946,571	3,308,651	3,787,477	4,321,221	4,616,931	10,421,887	
繰越事業に係る発生財源				△ 293,757						0	
翌年度繰越額	1,269,590	1,097,268	1,122,136	780,148	1,363,541	1,961,534	2,287,318	2,412,156	2,412,156		

4 令和8～11年度 財政計画の主な内容

税込み

財政計画の概要（主な事業等）を説明します。

（収益的収入）

□ 下水道使用料

近年の実績に下水道整備率の進捗や企業動向等を勘案し算出します。
令和8年度に平均25%程度改定分の収入増を見込んでいます。

（単位：千円）

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
下水道使用料	3,910,019	3,864,487	3,819,556	3,775,226

※有収汚水量見込み

（単位：m³）

	8年度	9年度	10年度	11年度
有収汚水量	25,638,379	25,336,816	25,039,190	24,745,488

□ 他会計負担金

総務省の定める繰出し基準に基づいて算出し、一般会計等から繰り入れる負担金です。

（単位：千円）

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
雨水処理等	1,627,255	1,624,048	1,647,236	1,644,732
汚水公費	770,853	771,194	768,868	775,471
し尿処理等	439,653	384,703	396,480	380,412
臨特債利息	25,956	25,868	26,179	26,084
雨水渠債等元金	192,494	192,658	192,289	190,923
雨水渠債等利息	45,933	42,898	40,566	37,704
計	3,102,144	3,041,369	3,071,618	3,055,326

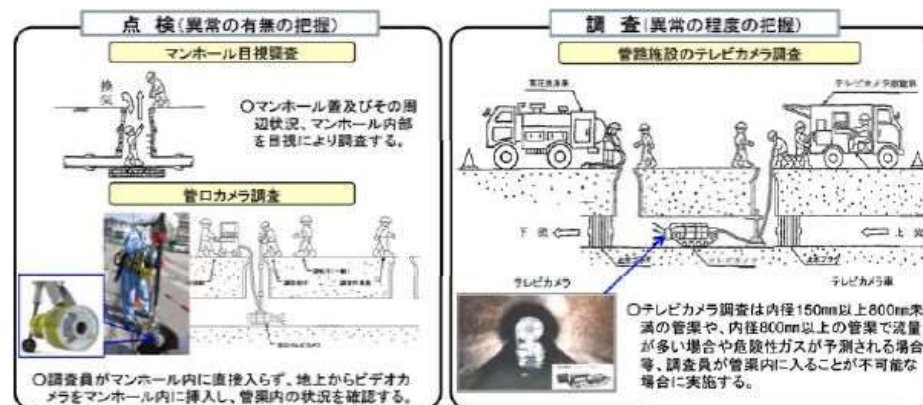
（収益的支出）

□ 下水管維持費

下水管を維持管理するための費用（清掃、調査、点検、修繕等）です。

（単位：千円）

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
下水管維持費	335,100	336,329	334,665	333,983



□ **ポンプ場費**

ポンプ場を維持管理するための費用（運転管理、点検、清掃、修繕等）です。

（単位：千円）

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
ポンプ場費	215,495	225,192	221,731	202,981

□ **処理場費**

処理場（前橋水質浄化センター、赤城山大洞処理場）を維持管理するための費用です。

（運転管理、点検、清掃、修繕、水質検査等）

（単位：千円）

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
処理場費	1,234,365	1,209,856	1,215,922	1,194,646



前橋水質浄化センター



赤城山大洞処理場

□ **し尿処理費、住宅団地排水処理費（市からの委託業務）**

し尿処理施設や住宅団地排水処理施設を維持管理するための費用（運転管理、点検、清掃、修繕等）です。

（単位：千円）

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
し尿・住宅	429,167	383,514	395,737	379,670

□ **流域下水道維持管理費**

県営流域下水道の処理場の維持管理経費に対する負担金（群馬県と関係10市町村で負担）です。

（単位：千円）

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
負担金	1,200,000	1,260,000	1,250,000	1,250,000

□ **支払利息**

過去の施設更新のために借り入れた企業債に係る償還利息です。

（単位：千円）

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
支払利息	429,491	465,277	510,120	570,367

(資本的収入)

□ 企業債

各事業の実施計画から起債対象事業を選定し、企業債を借り入れます。

(単位：千円)

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
企業債	2,710,300	2,835,200	3,233,000	2,897,200

□ 国庫補助金・工事負担金・出資金・負担金

国庫補助金、工事負担金は、事業費に基づき算出します。

出資金、負担金は、繰出し基準、協定に基づき一般会計から受け入れるものです。

(単位：千円)

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
国庫補助金	946,450	812,400	2,195,100	1,556,000
工事負担金	13,000	13,000	13,000	13,000
出資金	379,961	362,502	329,627	312,997
負担金	16,650	5,800	3,600	4,300

(資本的支出)

□ 管渠新設事業

流域関連公共下水道計画に基づき、下水道幹線及び枝管の管渠敷設を行います。財政計画期間の4年間で約12.7haを整備する予定です。

(単位：千円)

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
事業費	625,633	586,123	566,818	560,777

※整備率見込 計画区域 6957.0ha

年度	整備面積	整備済面積累計B	整備率B/A
令和8年度	2.5ha	6417.1ha	92.2%
令和9年度	4.3ha	6421.4ha	92.3%
令和10年度	1.4ha	6422.8ha	92.3%
令和11年度	4.5ha	6427.3ha	92.4%

□ 雨水対策事業

浸水被害の軽減や解消を目的に、土地区画整理事業、街路事業の雨水幹線の整備を行います。

(単位：千円)

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
事業費	63,000	116,000	72,000	86,000

□ 下水管渠の耐震化、老朽化対策

下水管渠の耐震化及び改築を行い、地震及び老朽化対策を進めます。

(単位：千円)

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
事業費	857,100	842,100	947,100	957,100

□ ポンプ場施設の耐震化、老朽化対策

ポンプ場の耐震化を行い地震対策を進めるとともに、老朽化しているポンプ場内の設備機器更新等を行います。

(単位：千円)

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
事業費	154,400	173,200	85,000	155,500

□ 処理場施設の老朽化対策、施設更新事業

老朽化している前橋水質浄化センターの施設更新を行います。既存施設を稼働しながら現地での施設更新を行うため、既存施設における老朽化している設備機器更新等も行います。

(単位：千円)

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
事業費	1,607,993	1,651,893	3,737,793	2,670,823

□ 利根川流域下水道建設費

県営流域下水道の施設建設や更新に係る経費に対する負担金です。
(群馬県と関係10市町村で負担)

(単位：千円)

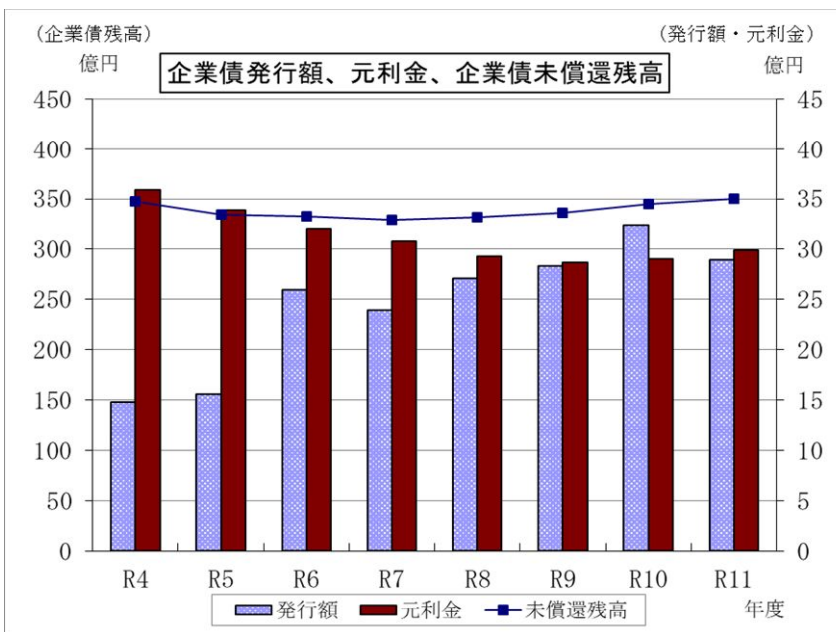
区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
負担金	81,779	123,451	91,357	89,547

□ 企業債償還金

過去に借り入れた企業債の償還金です。

(単位：千円)

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
償還額	2,463,480	2,356,139	2,333,292	2,381,854
年度末残高	33,174,103	33,637,870	34,513,873	35,022,904



◆ 水道料金及び下水道使用料改定の推移 ◆

(金額は、消費税抜き)

H12.4.1 農業集落排水事業特別会計の設置に伴い、
使用料体系を下水道事業と統一

年度区分	昭和56年度	58	59	61	62	63	平成元年度	2	3	4	5	6	7	9	10	11	13	14	16	17	18	19	20	
水道	財政計画期間																							
	改定率	S56:48.55% S57:4.05%	53.18%	13.60%			20.98%				23.26%			9.30%			10.16%	H14~H16 改定見送り			H17~H19 改定見送り			
	一般家庭用 月30m ³ 使用	1,523円	→	1,808円	→		2,244円	→			2,716円	→		2,952円	→		3,242円	→			3,242円	→		
下水道	財政計画期間																							
	改定率	40.08%		9.70%		2.75%		27.40%			24.22%		10.07%			6.41%		18.53%			17年度 改定見送り		H18~H20 改定見送り	
	一般家庭用 月30m ³ 使用	1,034円	→	1,142円	→	1,508円	→	1,901円	→		2,348円	→	2,574円	→		2,736円	→	3,060円	→					
一般家庭用 上・下水道 月30m ³ 使用計	2,557円	→	2,950円	→	3,316円	→	3,752円	→	4,145円	→	5,064円	→	5,526円	→		5,978円	→	6,302円	→					

年度区分	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元年度	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
水道	財政計画期間																					
	改定率	H20~H22 改定見送り		H23~H25 改定見送り			H26~H28 改定見送り		H29 改定見送り		H30~R3 改定見送り				17.00%			4.00%			R8~R11 改定見送り	
	一般家庭用 月30m ³ 使用														3,790円	→		3,940円	→			
下水道	財政計画期間																					
	改定率		H21~H23 改定見送り			H24~H26 改定見送り			H27~H29 改定見送り		H30~R3 改定見送り					R4~R7 改定見送り		25.00%				
	一般家庭用 月30m ³ 使用																	3,785円	→			
一般家庭用 上・下水道 月30m ³ 使用計														6,850円	→		7,000円	→	7,725円	→		

新財政計画期間

【水道事業会計】 供用開始年月日 昭和4年3月21日
法適用年月日 昭和29年4月1日

【下水道事業会計】 供用開始年月日 昭和38年2月1日
法適用年月日 昭和38年4月1日

【農業集落排水事業会計】 供用開始年月日 昭和54年9月
法適用年月日 令和5年4月1日